

科 目 名		子ども学演習				開 講 キャンパス	神 園	
担 当 者		田 中 麻 里						
開 講 年 次		3	開講期	通年	単位数	2	必修・選択	必 修
授業の概要 及びねらい		この授業では、子どもを取り巻く様々な環境問題、子どもの歴史、心身の発達、遊び、子どもを対象とした表現活動、子どもの福祉など、子ども学に関する基礎知識を深める。授業は、子どもの発達支援と子育て・家庭・家族支援を全体のテーマとし、1）文献資料の収集、2）調査・実験、3）レポートの作成、4）発表や討論、5）子育て支援体験活動を行い、主体的な学習力の向上をめざす。また、子どもに関する知識や理解を深めるため、実地見学や観察、調査などの体験的学習を積極的に行う。なお、本演習は4年次開講「卒業研究」の基礎演習として位置づけられる。						
授 業 の 到達目標		1）子どもや教育、保育に関する問題関心を深め探求することができる。 2）論文や文献を読んでその内容や要旨をレジュメにまとめることができる。 3）レジュメをもとに発表を行うなかで、他者の発表に対し意見を述べたり、質問をすることができる。 4）新生児・乳幼児期から学童期の子どもの発達支援の現状について調べ、説明することができる。 5）子育て・家庭・家族支援の変遷（社会的養護を含む）について調べ、説明することができる。 6）子育て・家庭・家族支援の実態（社会的養護を含む）について調べ、説明することができる。 7）調べた内容をもとに、興味のあるテーマを考えることができる。 8）保育所（園）、幼稚園、認定子ども園、児童館、学童保育所、障がい児施設、保健所、地域子育て支援センター、特別支援学校などから子育て支援のフィールドを選択し、実地見学、観察、調査などの体験活動に積極的に取り組むことができる。 9）体験活動を通して得た知識や情報についてまとめ、説明することができる。 10）子どもの発達支援と家庭・家族援助の現状から課題を考察することができる。 11）興味のあるテーマを焦点化し、卒業論文の作成にむけた調査方法、研究の進め方を理解する。						
学 習 方 法		論文や文献の講読、レポート作成、発表、討論、実態調査、体験学習						
テキスト及び参考書等		適宜プリント等を配布する						
評 価 基 準 ・ 方 法		到 達 目 標					評価割合%	
		知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験								
小テスト等								
宿題・授業外レポート					◎	○		50
授業態度		◎			◎			15
受講者の発表					◎	◎		20
授業への参加度		○	○		◎	○		15
その他								
合 計								100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)								
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）								
通 年	第1週	オリエンテーション（ゼミ・教員紹介、ゼミの配属方法についての説明）						
	第2週	研究室訪問（選択しようとするゼミの教員を訪問し、研究テーマについて話し合う）・希望調査票の提出						
	第3週	ゼミ別オリエンテーション（授業の進め方、顔合わせ）						
	第4週	学習方法の理解（論文・文献検索（資料収集の仕方）、レポートの書き方、発表の方法、討論の方法）						
	第5週	子どもの発達支援の現状① 新生児期～乳幼児期 ＊資料収集						
	第6週	子どもの発達支援の現状② 学童期以降 ＊資料収集						
	第7週	子どもの発達支援の現状③ ＊レポート作成						
	第8週	子どもの発達支援の現状④ ＊発表→討論						
	第9週	子育て家庭・家族支援の変遷（社会的養護を含む）① 日本 ＊資料収集						
	第10週	子育て家庭・家族支援の変遷（社会的養護を含む）② 諸外国 ＊資料収集						
	第11週	子育て家庭・家族支援の変遷（社会的養護を含む）③ ＊レポート作成						
	第12週	子育て家庭・家族支援の変遷（社会的養護を含む）④ ＊発表→討論						
	第13週	子育て家庭・家族支援の実態（社会的養護を含む）① 保育所（園）、幼稚園、認定子ども園 ＊資料収集						
	第14週	子育て家庭・家族支援の実態（社会的養護を含む）② 地域子育て支援センター、児童館、学童保育所 ＊資料収集						
	第15週	子育て家庭・家族支援の実態（社会的養護を含む）③ 障がい児施設、児童養護施設、児童相談所、保健所、特別支援学校など ＊資料収集						
	第16週	子育て家庭・家族支援の実態（社会的養護を含む）④ ＊体験活動先選択、体験学習の実施【第6週目から随時可】						
	第17週	体験活動を通して 活動内容の実践、自身の気づきなどをまとめる ＊レポート作成						
	第18週	体験活動報告会① 保育所（園）、幼稚園、認定子ども園など						
	第19週	体験活動報告会② 地域子育て支援センター、児童館、学童保育所など						
	第20週	体験活動報告会③ 障がい児施設など						
	第21週	体験活動報告会④ 児童養護施設など						
	第22週	体験活動報告会⑤ 児童相談所、保健所、特別支援学校など						
	第23週	子どもの発達支援と家庭・家族援助の現状より 問題や課題を考察						
	第24週	卒業論文作成にむけて① テーマの決めるために、収集資料の整理						
	第25週	卒業論文作成にむけて② 先行研究論文・文献検索の仕方						
	第26週	卒業論文作成にむけて③ 論文の書き方						
	第27週	西九州大学子育て支援活動（子どもミュージアム）の目的および参加の主旨						
	第28週	子育て支援活動（子どもミュージアム）リハーサル						
	第29週	子育て支援活動（子どもミュージアム）						
	第30週	卒業論文作成にむけて④ テーマの仮決定、論文作成計画書作り						
	第31週	卒業論文作成にむけて⑤ テーマ決定、論文作成計画の発表						
	第32週							
備 考		本授業の一環として、西九州大学子ども研究ネットワーク主催事業「子どもミュージアム」に参加します。						